

JAピンネ 新十津川町クリーン米生産組合

特別栽培米 ゆめぴりか



令和7年11月

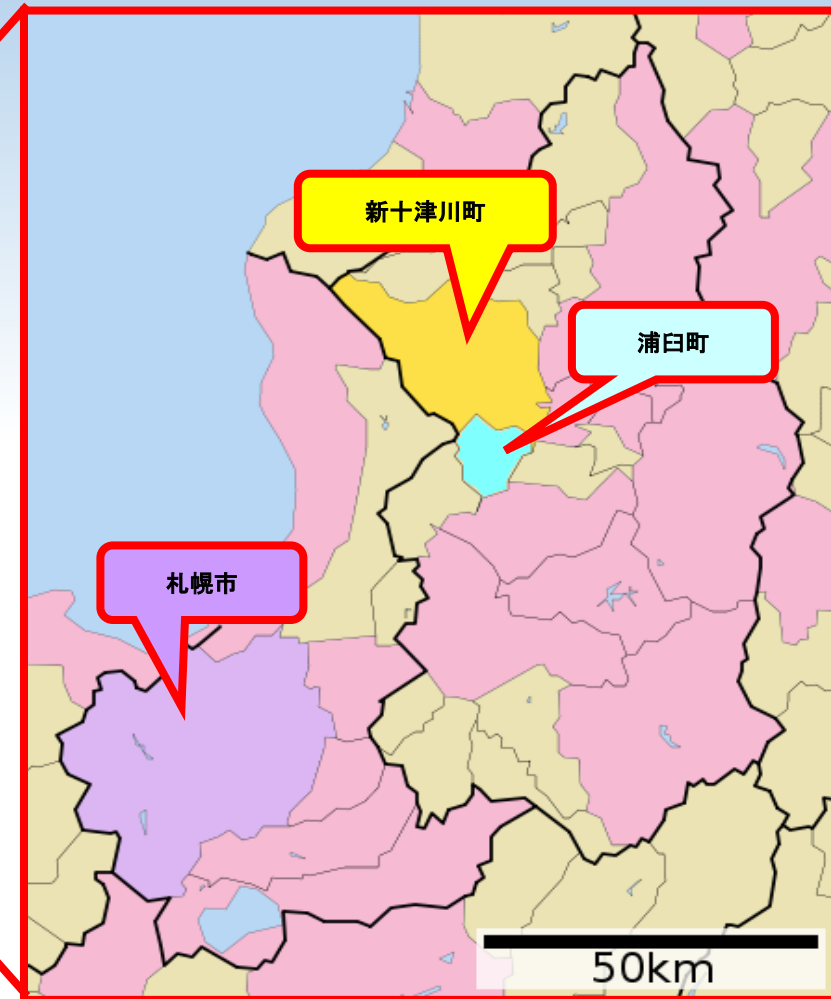
ご 提 案

○部会名	JAピンネ 新十津川町クリーン米生産組合
○品種	ゆめぴりか
○栽培方法	特別栽培米
○農薬成分使用回数	11回以下
○化学肥料使用量	5kg/10a以下
○出品数量	69.00トン

J A ピンネ

秋収穫前風景

ピンネシリ



町の基礎データ

(R 7.9 月末現在)

町	人口(人)	面積(km ²)
新十津川町	6,160	495.47
浦臼町	1,545	101.83
合計	7,706	597.30

新十津川町クリーン米生産組合(平成16年設立)

令和7年度組合概要



構成員 : 15名

作付品種 : ふっくりんこ
ななつぼし

ゆめぴりか

栽培方法 : 高度クリーン米
特別栽培米

YES! clean米

作付面積 : 215.61 ha

北海道米「ゆめぴりか」

甘味が際立ち、濃い味わいと粘りが特徴のお米です
ごはんそのまま食べていただくのがおすすめです。

食味評価

甘み

淡



濃

硬さ

やわらか



しっかり

粘り

さらり



もっちり

北海道米「ゆめぴりか」



北海道で一番米の生産量が多い空知地区。R6.11.1に行われた空知地区ゆめぴりかコンテストにてJAピンネが最優秀賞を受賞しました。

新十津川町クリーン米生産組合の活動



生育調査

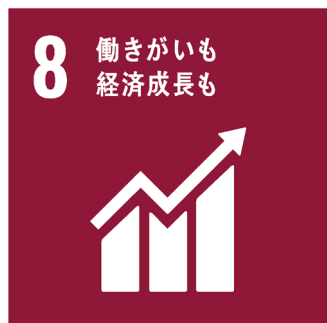


幼穂形成期判定会



出荷反省会

新十津川町クリーン米生産組合は、より良質な栽培を目指すことを目的に
水稲生産技術の修得、品質向上に関する研究、
各種情報交換、販売促進等を行っております。



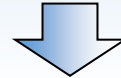
@JAPINNE.URAUSUCLEAN

生育・農作業情報を **instagram** にて公開中！！
浦臼町クリーン米生産組合で検索！

地域農業の問題に対する新たな取組みについて

地域農業における特に大きな問題点

- ・ 農業者の高齢化や農家戸数の減少、担い手不足の深刻化（農地流動化に大きく影響）
- ・ 大規模経営や法人化といった経営体の変化に伴う労働力不足の深刻化



令和5年産からは、構成員による密播中苗（高密度播種）の試験栽培を行っており、今後の省力化栽培に向けて取り組みを進めております。

日本の農業を変える
しんとつかわ
Shintotsukawa

スマート農業
技術の開発・
実証プロジェクト

高品質・良食味米生産を目指す
家族経営型スマート農業一貫体系の実証

Shintotsukawa smart-agriculture

農業新時代

本プロジェクトは、水稲栽培の耕起・播種から収穫・乾燥までの全作業をスマート農業の先端技術を活用し、実証する今年度から3か年の事業です。

高品質・良食味米生産を目指す！
家族経営型 **スマート農業** 一貫体系の実証！

「新」津川町スマート農業推進コンソーシアムを設立し、東証上場である自治体農協を中心に取り組みます。本町は農家の皆さんの努力により、北海道有数の米どころとして高品質・良食味米生産に意欲的に取り組んでいますが、農家の高齢化などにより農家戸数が減少し、1戸あたりの経営面積の大幅低減が避けられません。農家アンケートでは、将来1戸あたりの約30ha規模の経営が予測されています。本町の農家のほとんどが家族経営であることから、家族経営をモデルとした秀穂米と良食味・良食味米生産を基に、30haを見据えた大規模水田をスマート農業の先端技術を活用することで、プロの農家の優れた技術とデータを活用し、米（稲）の使い回し歩も活用できるスマート農業技術体系の確立を目指します。また、このプロジェクトを推進し、JA、町内農業者関係団体が一括となった「オール新津川」で取り組み、スマート農業技術の普及・推進活動を展開していきます。

クボタスマートアグリシステム(KSAS)
※播種の前後が確かな農事計画をリポート

【農業機械作業グループ】
KSASの農業機械と人に接続したAIにより、作業を自動化・省力化し、作業効率を向上させ、作業計画の最適化を実現します。

センシング用ドローン

高精度なGPSと自動操縦技術により、1人で広大な水田を飛行させ、データを収集・分析します。作業効率を向上させ、省力化を実現します。

直進アシスト田植機

GPSの位置情報を利用して、田植機の走行方向を自動で制御します。作業効率を向上させ、省力化を実現します。

自動給水装置(田門)

水田の自動給水装置(田門)を設置し、水田の水位を自動で調整します。作業効率を向上させ、省力化を実現します。

水田センサー
気象センサー

水田センサーを設置し、水田の水位や温度を自動で監視します。作業効率を向上させ、省力化を実現します。

自動運転アシストコンバイン

GPSを利用して、自動運転アシストコンバインによる稲刈り作業を自動化します。作業効率を向上させ、省力化を実現します。



調製施設

RICE BOX21



玄米

浦臼町ライスターミナル



玄米・もみ

米低温自動ラック倉庫

- ラック規模
18列×32層×14段=7,000棚
- 最大荷重
1,800kg/パレット(MAX)
- 冷却能力
4,300Kcal/h×4台



浦臼町RTラック倉庫

収穫後、施設に運び込まれた原料は、異物除去等の調製を行い、均一な品位に仕上げられます。ラック倉庫の設備により顧客ニーズに合わせた、きめ細やかな仕分対応が可能です。

施設	荷受形態	処理能力	色彩選別機(異物除去)
RICE BOX21	粗玄米	9,120トッ	240ch×2基(26年度)
浦臼町RT	半乾粗 粗玄米	2,530トッ 7,000トッ	240ch×3基(28年度) 120ch×3基



色彩選別機



低温貯蔵サイロ
(300トッ×8基、浦臼町RT)

12 つくる責任
つかう責任



選ばれる米作りのために①

より高品質なお米を供給するため、
北海道内では1.85mmや1.90mmの網目が多い中、**1.95mm**での大粒調製を実施！

歩留まりよりも良食味を追究した、
食べ応えのある**ゆめぴりか**を
お届けいたします！



選ばれる米作りのために②

品位別仕分集荷の完全実施

～オーダーメイドの米づくり（タンパク・整粒）

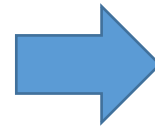
農家から搬入される米は品質にはバラツキあり！

いかに均質化し、指定される品位に仕上げるかが重要なのです！

①食味仕分

②整粒歩合による仕分

③1等基準に満たない品位仕分



1品種につき **35種類**以上の仕分

このきめ細やかな仕分と徹底した均質化で
お客様のニーズを叶えます！

これからも「**選んでいただける産地**」を目指して！

17 パートナースhipで
目標を達成しよう

